



令和2年1月14日発行

年の初めに掲げる目標

学校には、年の始まりが2回あります。1年が始まる1月と年度が始まる4月の2回です。どちらも気持ちを新たにするのに良い区切りとなりますが、皆さんは、新年にあたりどんな新たな気持ちを持ちましたか。

1月の年の始まりには、将来に向けた大きな目標を掲げてほしいと思います。そして、4月には、その将来の目標を達成するためにこの学年をこう過ごすぞという1年間の目標を掲げてください。12月の三者面談で進路の方向も概ね決まったでしょうから、具体的な目標も建てられるのではないのでしょうか。

新年に掲げた将来の目標の実現に向けて4月から2学年を良い形でスタートさせるために大事になってくるのが、これからの3か月です。目標達成に必要な生活習慣、学習の基礎、更には人間性、身につけているのでしょうか。足りない部分は補い、足りている部分は更に磨きをかける。誰のためでもない自分の目標のため、気持ちを新たに1年をスタートさせましょう。



◇ 「気持ちを新たにGo！」

Happy New Year!

新しい1年が始まりました。今年もみんな仲良く（でも賑やかになりすぎず）、学校生活を楽しんでいきましょう。よろしくお願いします！！

皆さんは、初詣には出掛けましたか？行った人は、どんなことを神様にお願いしたでしょう。もしかしたら絵馬に願い事を書いてきた人もいるかもしれませんね。元日は初心に帰るいい機会です。去年の嫌な思い出は水に流し、そして三者面談などで気付いた反省点はしっかり改善し、心機一転してフレッシュな気持ちで2020年を迎えられているといいですね。

12月のSHRや三者面談の中で、冬休み中の時間の使い方を工夫するよということは何度もお話ししました。今月には今年度3回目の進研模試があり、3月には学年末考査もあります。2019年の試験結果に満足していない人は（ほぼ全員だと思いますが…）ここで有終の美を飾るように、今のうちからコツコツと努力をしてください。（5組担任）

◇ 「高みを目指そう！！」

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。
新たな年を迎え、気持ち新たに、皆さんにより良い指導ができるよう引き締めていきたいと思います。

さて、早いもので皆さんが1年生として過ごすのも残り3か月ほどとなりました。入学してから学校生活や学校行事を通じた皆さんの成長を私は認めます。苦労や努力を重ねてそれぞれが大なり小なりに「大人になった」と思われる行動や言動を目にする機会が多くなりました。自覚はないかもしれませんが、大丈夫。自信をもってこれからの学校生活を送ってください。

そのうえで、成長のエネルギーを学習や進路選択に生かしてください。進学コースに所属しているのですから、勉強するのは当たり前。考査や模試のときだけ学習するのではなく、継続的な学習を！入れる大学ではなく、入りたい大学へ！そこにはより充実した環境がある！今後の人間的な成長のためにも、高いレベルで進路実現を達成するよう、頑張りましょう。

2年生は学校の中心となり、学業や部活動をリードする学年です。様々な苦労や葛藤に直面することと思いますが、粘り強く考えて行動し、乗り越えてほしいと思います。今後の更なる成長を期待しています。



（6組 担任）

◇ 1月の予定

1月1日(水)	元日	1月17日(金)	漢検
1月7日(火)	冬季休業終了	1月18日(土)	進研模試
1月8日(水)	全校集会、自宅学習	1月18日(土) 19日(日)	センター試験
1月9日(木) 10日(金)	自宅学習	1月21日(火)	チャレンジセンター試験
1月11日(土)	サタスタ(英国)	1月27日(日)	英検1次
1月13日(月)	成人の日		

◆保護者の皆様へ◆

12月の三者面談では、お忙しい中ご来校いただきありがとうございました。家庭での様子や進路についてのご意見を聞くことができ、有意義な話し合いを持つことができました。面談の内容に基づいて、今後更に充実した学校生活を送ってくれることを期待しています。

2年生になる準備として、これからの学年末はやるが増えていきますので、ご家庭でも気を付けて生活を見守っていただきたいと思います。



◇敵を知る、チャレンジセンター試験

1月18日・19日に実施されるセンター試験の問題を、皆さんにも受験してもらうのが、チャレンジセンター試験です。受験科目は、「英語、国語、数学ⅠA」の3教科です。

3年生が受験する試験を1年生が受験する目的は、第1に敵を知ることです。センター試験の問題とはどのような形式で、どのような内容ものがどのレベルで出題されるのかを、真剣に受験することによって読み取ってください。第2の目標は、敵を倒すためにこれからどのような勉強をしなければいけないかを考えることです。これについては、試験を受験した後に各教科の先生が解説をしますので、その解説を参考に、日々の学習にどのように取り組むことが必要かを考え、実行してください。

敵を知らないで攻略の仕方は考えられません。敵を倒すのに、十分な準備も必要です。今から2年間かけて間に合うかどうかです。真剣に取り組んでください。

第3の目的に自分の到達度を知るといことがあります。難関大を目指す場合、英数国は、2年生のチャレンジセンター試験で3年生の平均点（60点）は取れるようにしておくといわれています。そこから考えて、1年生の今どれくらい取れていて、1年後にどれくらいまで取れるようにしておこうかということは、1年生でも考えてほしいです。

◇1年間の集大成の全国模試

1月18日に受験する模擬試験は、1年間の努力の結果を測る模擬試験ですから、入学当初より少しでも良い結果を残してほしいです。受験するにあたって以下の点に留意してください。

- ①12月から過去問をもらって対策してきているでしょうが、試験までまだ1週間あります。定期考査と同様、ぎりぎりまで対策をして臨んでください。試験も最後の1秒まで粘って取り組んでください。
- ②試験後も大事です。自己採点の結果、先生方の解説に基づいて自分の足りていない分野を見つけ出し、2年生になるまでの残り3か月で補ってください。

◇探求活動 新たなステップへ

今年度、2回目の探究活動に取り組んでいます。全体テーマが、福島の課題から日本の課題へと範囲が広がったこともあります。前回（6月～8月）のときの取り組みよりも、探求の手法、表現について新しく学んだ内容を取り入れて、より踏み込んだ探求となっています。

例えば、課題の現状分析にあたっては、数値データの見方、扱い方について学びました。文章でまとめる際の書き方については、小論文ノートを使って、主張に対する根拠の上げ方などを学びました。これらの学んだことを取り入れて、前回よりバージョンアップした内容でまとめあがるのではないかと思います。まとめ作業はこれからになりますが、今から発表が楽しみです。

※現在取り組んでいる探求活動のテーマ

少子化	高齢化社会	人口減少	L G B T
待機児童	保育士の減少	あおり運転	マイクロプラスチック
食料自給率低下	食品ロス	ごみ処理	火力発電所の存続
森林破壊	大学入試制度	若年層の早期退職	日韓関係
薬物乱用者の増加	障がい者を取り巻く社会環境		